

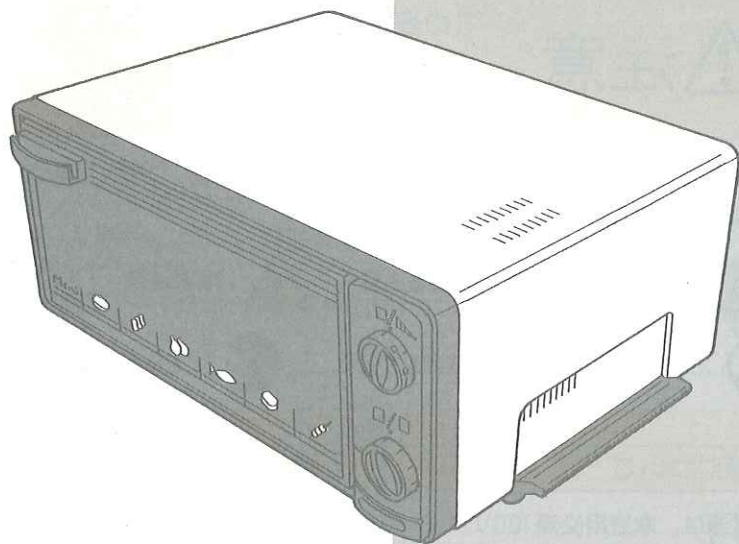
DēLonghi

(伊)デロンギ社製

コンパクト 電気オーブン

取扱説明書

P-71



このたびは、コンパクト電気オーブン
P-71をお求めいただきまして、誠に
ありがとうございました。

製品を正しく安全にお使いいただく
ために、ご使用前に、必ずこの取扱
説明書を最後までお読みください。
また、お読みの後は、保証書と共に
大切に保管してください。

もくじ

- ・安全上の注意…………… 1～3
- ・仕様…………… 3
- ・各部の名称とはたらき…………… 4
- ・操作手順…………… 5
- ・ご使用前に…………… 6
- ・お手入れのしかた…………… 6
- ・アフターサービス…………… 裏面

- ご使用の前に、必ずこの「安全上の注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
- 注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより「警告」「注意」の二つに分け、明示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 注意事項には、それぞれ「注意」「禁止」「強制／指示」を示す絵表示が付いています。



：発火注意



：感電注意



：高温注意



：禁止行為



：分解禁止



：強制／指示



：プラグをコンセントから抜く

電源について



注意

- ・電源は、家庭用交流100V／50・60Hzを使用してください。
- ・電源は、定格15A以上の壁面コンセントから直接とってください。



15A以上



コンセント、プラグについて



警告

- ・プラグは、コンセントに直につないでください。
- ・延長コードやソケット、テーブルタップ等は、絶対に使用しないでください。
- ・コンセントは、他の電気器具と併用しないで、単独で使用してください。

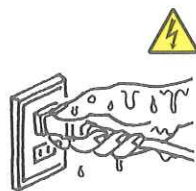


単独



コンセント、プラグについて ⚠ 注意

- ・プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。また、差し込み口のゆるいコンセントは使用しないでください。
- ・プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
- ・濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- ・使用時以外は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。



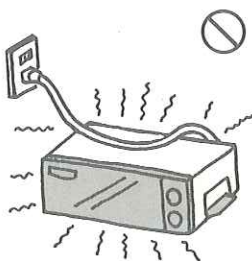
電源コードについて ⚠ 警告

- ・使用中に電源コード／プラグが異常に熱くなる場合は、直ちに使用を中止して、お求めの販売店が弊社サービスセンター(裏面参照)にご相談ください。



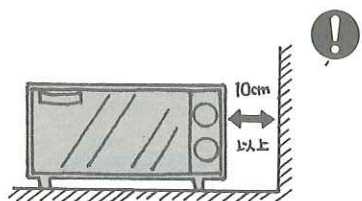
⚠ 注意

- ・使用中は電源コードに大きな負荷がかかるので、引っ張ったり、ねじったり、重い物をのせたり、角に当たったりしないでください。
- ・電源コード／プラグは、大切に扱ってください。傷付いたり、破損した場合は、修理／交換を依頼してください。(アフターサービス参照)
- ・使用中は、電源コードがオープン本体に触れないようにしてください。



使用場所について ⚠ 注意

- ・耐熱性のある平らなところに置いてください。
- ・壁などから10cm以上離してください。
- ・カーテンなど可燃物のそばに置かないでください。
- ・小さなお子様の手の届かないところでご使用ください。



使用上について ⚠ 警告

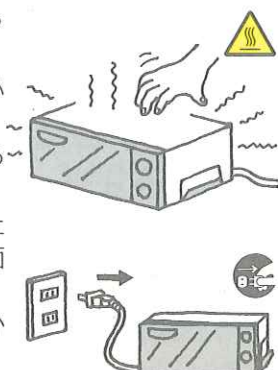
- ・本製品は、食材の調理(保温、蒸し焼き、網焼き、トースト、ピザ／パイ)に使用してください。
- ・オープン本体に、水やジュースなどの液体をこぼさないでください。
- ・使用中は、絶対に本体を移動しないでください。



使用上について

⚠ 注意

- ・本体は、使用中および停止直後も熱いので、ドア取っ手と操作のツマミ以外に触れないでください。
- ・使用中は、本体に物をのせたり、通気用スリットをふさがないでください。
- ・使用中にブレーカー（分電盤内の配線遮断器）が落ちる場合は、電力会社にご相談ください。
- ・使用中に何か異常が生じた場合は、直ちに使用を中止して、お求めの販売店が弊社サービスセンター（裏面参照）にご相談ください。
- ・使用後はスイッチを切り、必ずプラグをコンセントから抜いてください。



お手入れについて

⚠ 警告

- ・お手入れをする際は、必ずプラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行なってください。
- ・絶対に分解したり、修理／改造はお止めください。
- ・オープン本体、電源コード／プラグを水に漬けないでください。

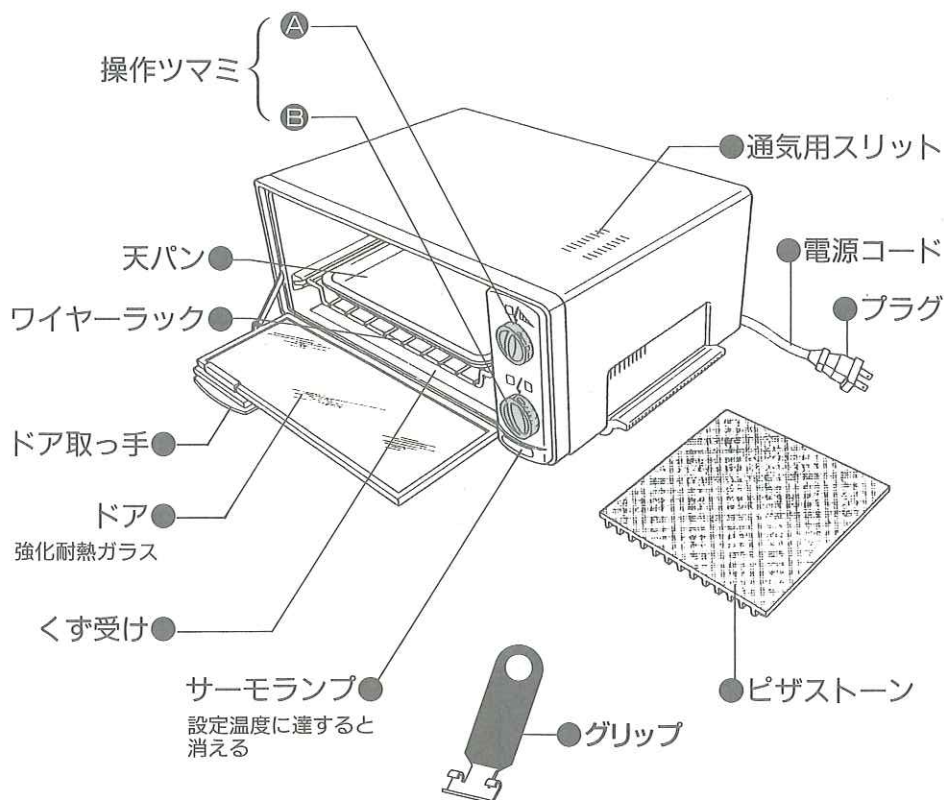


⚠ 注意

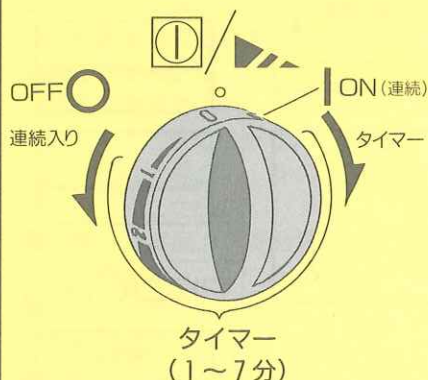
- ・オープנקリーナー／スプレー、クレンザー（※ピザストーンは可）、ガラスクリーナー、シンナー、ベンジン、金ブラシ／たわし等は使用しないでください。
- ・庫内壁は特殊エナメル加工がしてありますので、傷を付けないようにしてください。
- ・通気用スリットに、水や洗剤をこぼさないように注意してください。



製品名称／型式番号		コンパクト電気オープン／P-71
定 格	電 圧／周波数	AC-100V／50・60Hz
	消 費 電 力	1300W
外 形 寸 法／重 さ		高さ185×幅430×奥行320mm／4.2kg
庫内有効寸法(内容量)		高さ103×幅295×奥行248mm (約7.5Q)
タイマー (ゼンマイ式)		1～7分
電 源 コードの長さ		2m
付 属 品		天パン、ワイヤーラック、ピザストーン、グリッパ

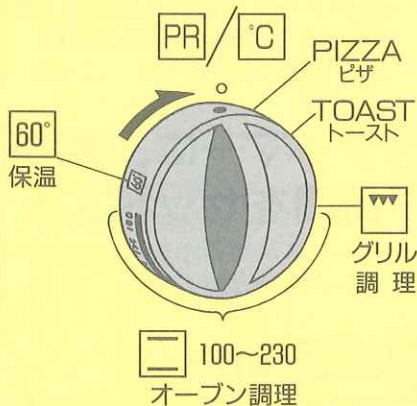


A スイッチ／タイマー



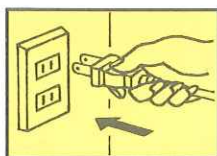
※7分以上の場合は、I(ON)に合わせ、お手持ちのタイマーを使うなどしてください。

B 調理／温度セレクト



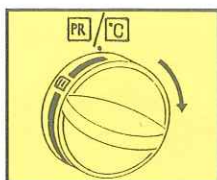
1 電源を接続する

プラグを壁面コンセントに直に差し込みます。根元までしっかりと入れてください。



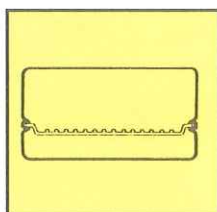
2 調理および温度を設定する

調理／温度セレクトターを希望する調理および温度に合わせます。



3 ワイヤーラックをセットする

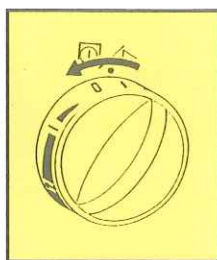
ワイヤーラックを調理に応じた位置（右表参照）にセットして、ドアを閉じます。



4 スイッチを入れる

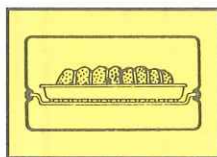
スイッチ／タイマーをI (ON) に合わせます。サーモランプが点灯し、直ちに加熱が始まります。そして、サーモランプが消えると、予熱の完了です。

※ 60° 保温は予熱が不要です。



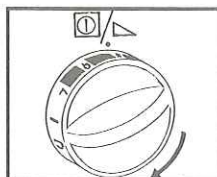
5 食材をセットする

食材または食材を入れた器（天パン）をワイヤーラックにのせ、ドアを閉じます。



6 タイマーに、調理時間をセットする

※ トーストするときには、本機のタイマーが便利です。

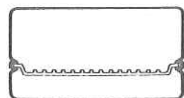


7 調理後は……

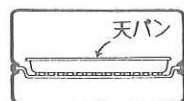
- ① スイッチ／タイマーをO (OFF) に戻す
- ② プラグをコンセントから抜く

調理別 ワイヤーラックの セット位置

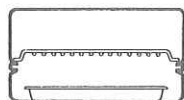
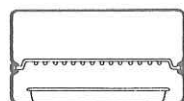
60° 保温



二 オープン100〜230

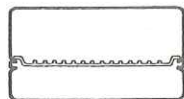
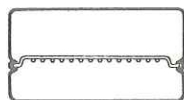


三 グリル

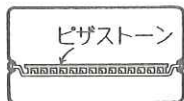


天パンには、コップ
1〜2 杯分の水を入
れてください。

TOAST トースト



PIZZA ピザ、パイ

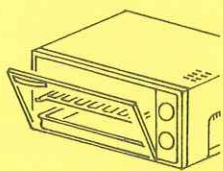


最初に使うときは、臭い抜きのために「空焼き」をしてください。

- ① オープン庫内を空にして、ドアは半開きにする
 - ② 調理／温度セクターを230に合わせる
 - ③ スイッチを入れ、20分ほど加熱する
- ※ 必ず、部屋の換気をしてください。

☐ (グリル調理)の際は、ドアを少し開けます。

グリル調理は、庫内の煙を外に出しながら行ないますので、必ず、ドアを少し開けてください。また、部屋の換気も忘れずにしてください。



◎必ず、「安全上の注意：お手入れについて」(3P.)を参照してください。

ドア、本体外側

☞ 通気用スリットに、水や洗剤をこぼさないようにしてください。

- ・油汚れや食品カスは、かたく絞った濡れ布きんでふき取ります。
- ・ひどい汚れは、台所用中性洗剤をつけた布でふき取り、その後、必ず、かたく絞った濡れ布きんで洗剤をよくふき取ります。

天パン、ワイヤーラック

- ・台所用中性洗剤で水洗いできます。

ピザストーン

☞ ピザストーンは、しばらく使っていると色が黒ずんできますが、材質に影響はありません。

- ・油汚れや食品カスは、かたく絞った濡れ布きんでふき取ります。
- ・ひどく汚れた場合は、次の手順できれいにしてください。

- ① 付着した食品カスを金属製のヘラなどで剥がす
- ② ワイヤーラックにのせ、オープンで加熱(230で約5分)する
- ③ 加熱後、まだ温かいうちに、クレンザー(みがき粉)を使って汚れを落とす
- ④ お湯で十分にすすいだ後、乾燥する

オープン庫内

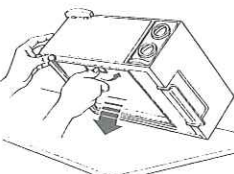
☞ 庫内壁は、汚れにくい特殊エナメル加工がしてありますので、傷付けないようにしてください。

- ・油汚れや食品カスは、かたく絞った濡れ布きんでふき取ります。
- ・油が溜まった場合は、次の手順で取り除きます。

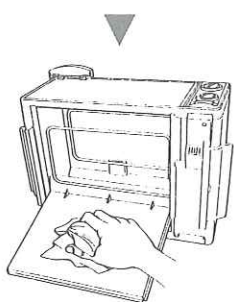
- ① 湿らせたスポンジでふき取る
- ② 2時間ほど空焼きをする
- ③ 冷え切る前に、再び、湿らせたスポンジでふき取る

くず受け

- ① 本体を起こし、底板(くず受け)のレバーを押す

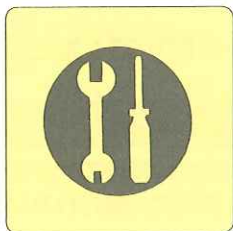


- ② 底が開いたら、かたく絞った濡れ布きんで食品カスなどをふき取る



- ③ お手入れ後は、くず受けを元の位置に戻す

- 使用中に異常が生じた場合は、直ちにスイッチを切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、お求めになった販売店が弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。
- 万一故障した場合は、保証書に記載されている販売店に 1) お買い上げ時期 2) 製品名称と型式番号 3) 故障の状況 — を連絡のうえ、修理を依頼してください。
☞ 宅配便等を利用して、直接、弊社サービスセンターに返送される場合は、必ず、故障の状況を記したメモを同封してください。
- ご転居、ご贈答、その他保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の点があれば、お求めの販売店が弊社サービスセンターまでお問い合わせください。
- 真心点検について——



お買い上げから2～3年経ちましたら、支障が有る無しに関わらず、安全のために専門技術者による点検(持込み)をお勧めします。点検の依頼方法、料金等につきましては、下記の弊社サービスセンターにお問い合わせください。

※購入年月日をご記入ください。真心点検の目安になります。


購入年月日：平成 年 月 日

デロンギ・ジャパン サービスセンター

(受付時間▶ 土、日、祝日を除く毎日 9:30～18:00まで)

●横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内 4号ビル
Tel. 0120-804-280 / Fax. 045-450-3291

●大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田 2-21-25
Tel. 0120-692-880 / Fax. 06-6368-2881

 環境にやさしい無塩素漂白エコバルブ(ECF)とソイインクを使用しています。



デロンギ・ジャパン株式会社

本 社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel. 03-5256-6321(代)
大阪支店：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル Tel. 06-6263-6116(代)